利 用 の 手 引 き



青少年・家族の心の交流をめざして

山口県由宇青少年自然の家
（山口県ふれあいパーク）

（令和８年１０月改訂版）

目　　次

Ⅰ　施設の概要・利用について

○山口県由宇青少年自然の家とは・・・・・・・・・1

○施設の利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

○施設案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

○宿泊施設と研修施設・・・・・・・・・・・・・・・・・7

１宿泊施設……7

２研修施設……8

３生活関連施設…10

○施設設備の利用料金について・・・・・・・・・・13

○研修・施設利用の申し込みと手順・・・・・・17

○食堂利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

○研修プログラム作成上の留意点・・・・・・・・19

１研修プログラムについて……19

２当所のマイクロバスの利用について……19

３野外炊事やバーベキューについて……20

○指導・援助について・・・・・・・・・・・・・・・・・20

Ⅱ　所内での生活と研修

○利用の仕方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

○所内での生活・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

○健康と安全・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

Ⅲ　活動プログラム資料

○研修プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27

Ⅳ　その他

○提出書類チェック欄・・・・・・・・・・・・・・・・・30

Ⅰ施設の概要・利用について

○山口県由宇青少年自然の家とは

１性格と機能

「山口県由宇青少年自然の家」は、山口県東部の標高 540mの銭壺山の山頂近くに建てられています。瀬戸内海国立公園の美しい景色を眼下に望み、四季折々の豊かな自然の変化につつまれた、すばらしい環境の中にあります。

この施設は、山口県が全国に先がけ、家族利用をメインとして、家族のふれあいが深まることを願って「山口県ふれあいパーク」として設立された青少年施設です。平成 24 年に現在の名称に変更になりました。

○青少年教育施設機能	研修や集団宿泊にも対応できます。
○家族の宿泊機能	家族で宿泊し、自由な活動が選べます。
○体験を重視した野外活動機能	キャンプや野鳥観察など、自然とのふれあいが楽しめます。
○若者交流センター的機能	若者交流棟を中心として、気軽に活動やイベントが楽しめます。
○ふるさと学習機能	ふるさとの歴史や文化を学ぶことができます。

２所章

施設のある銭壺山を山口県の「山」の文字と重ね合わせて表現しています。中の人間は、人と人とのふれあいを、手をつないでいる姿で表現し、併せて大きく拡げて繋いでいる手は山口県の「口」を表現しています。

また、銭壺山の自然をグリーンで、その下部に広がる瀬戸内海をブルーで、人と人との温かいふれあいをオレンジで表現し、それぞれをイメージカラーにしています。

○施設の利用について

１施設を利用できる方

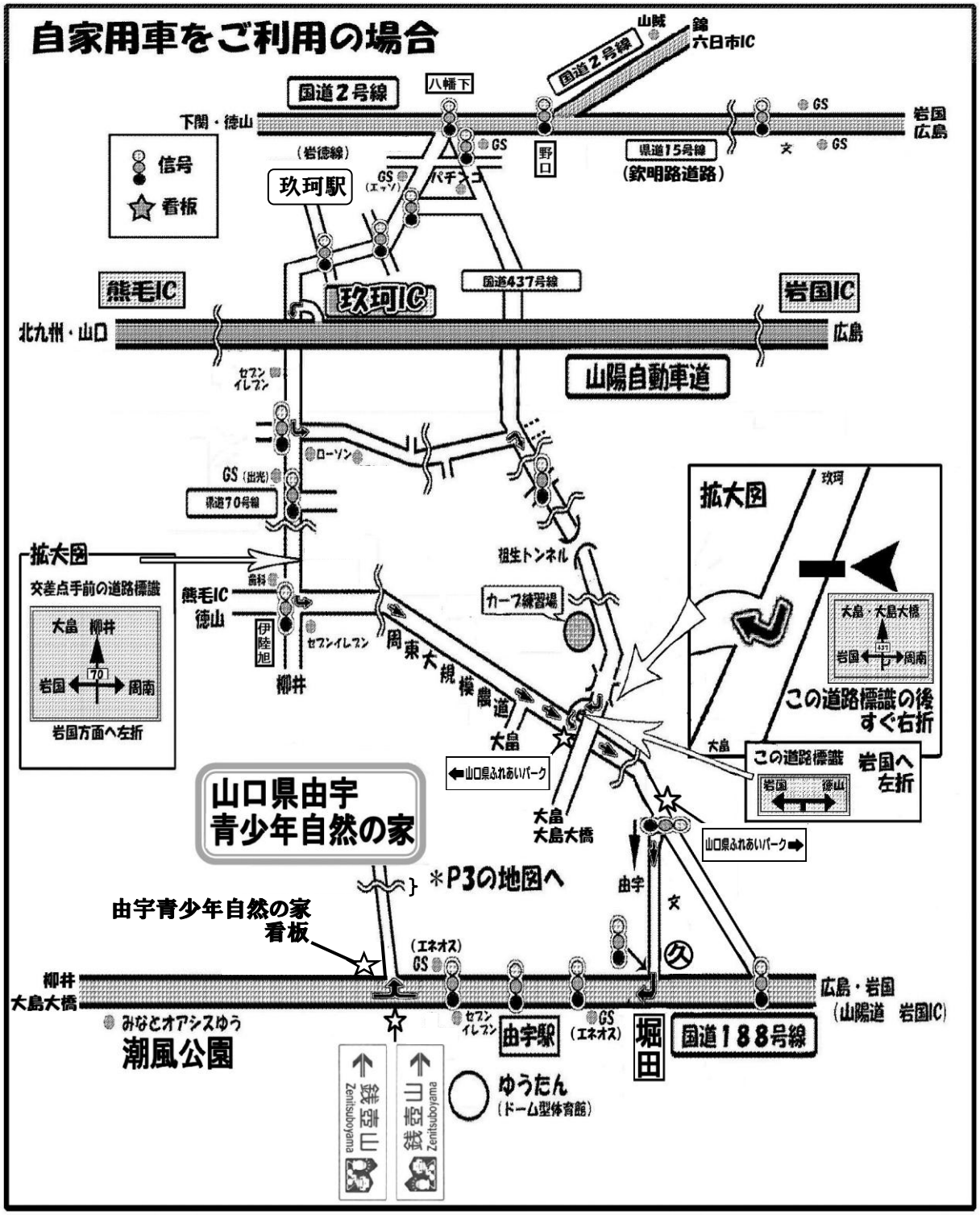
・使用許可申請書を提出し、許可された方が利用できます。
・宿泊をせずに施設を利用することもできます。
・幼児から高齢者まで幅広く利用でき、山口県外の方も利用できます。
※高校生以下の団体及び 19 歳未満の個人宿泊については、大人（社会人）の引率者が必要です。

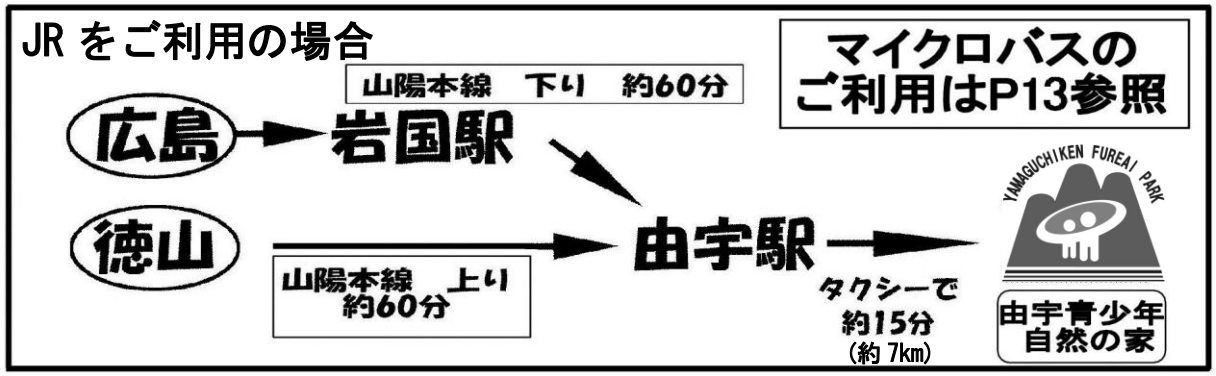
２施設を利用できない日

・原則として毎月の第１・３・５月曜日は休館日になります。
（祝日と重なった場合は次の日が休館日になります）
・年末年始（12 月 28 日～1 月４日）
・主催事業や施設整備等の場合は受け入れができないことがあります。
（事前にお問い合わせください）

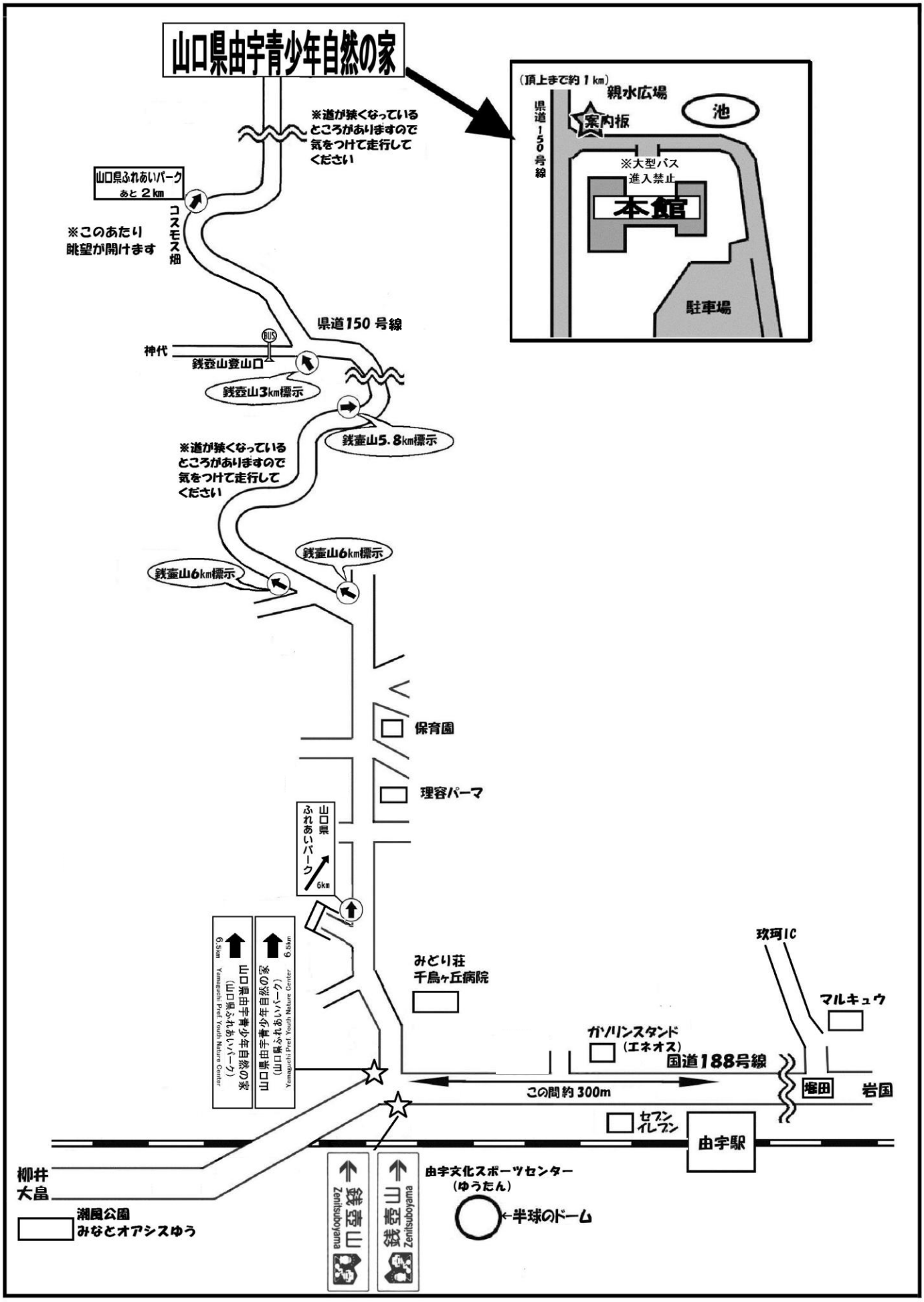
○施設案内

1 交通案内図 1

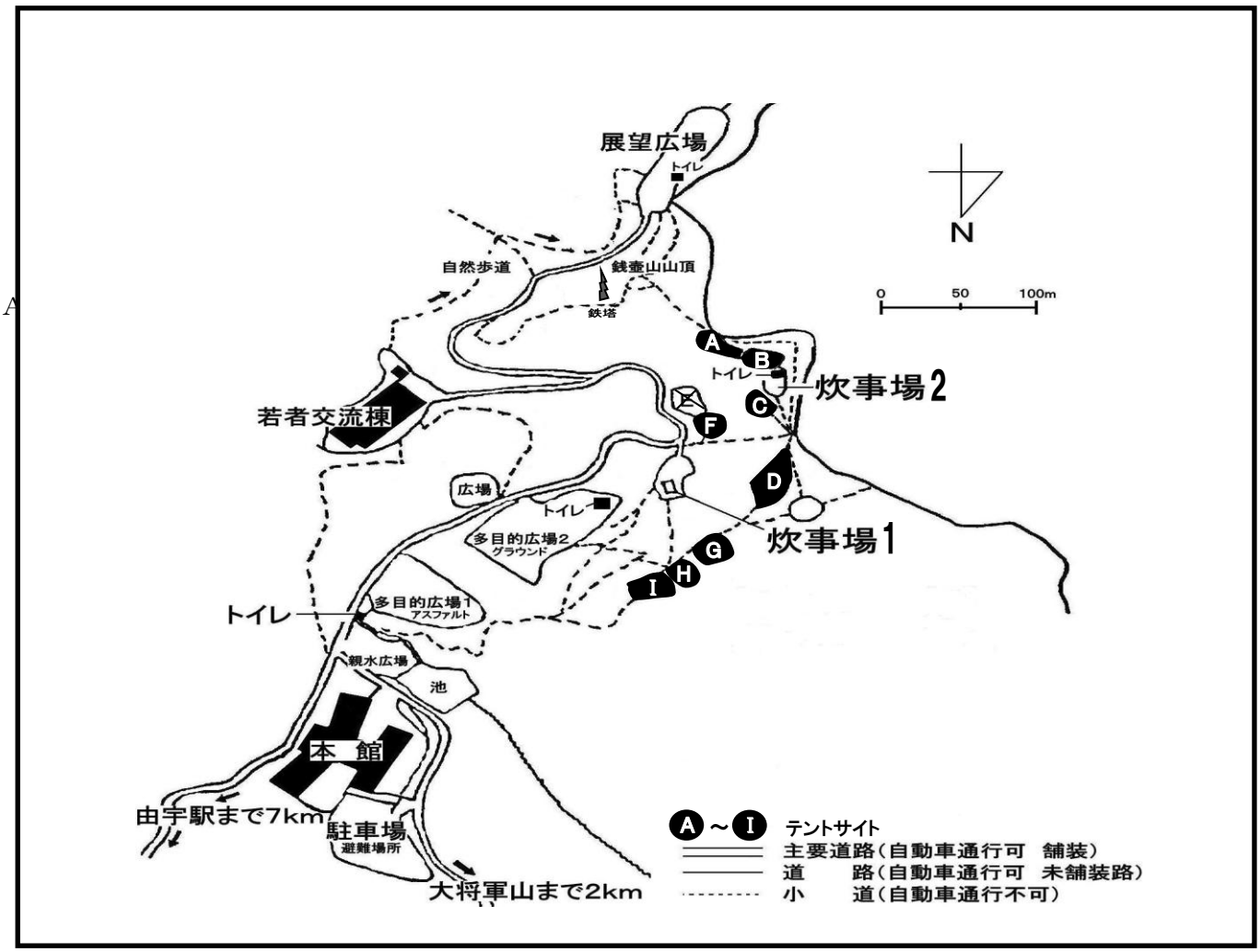




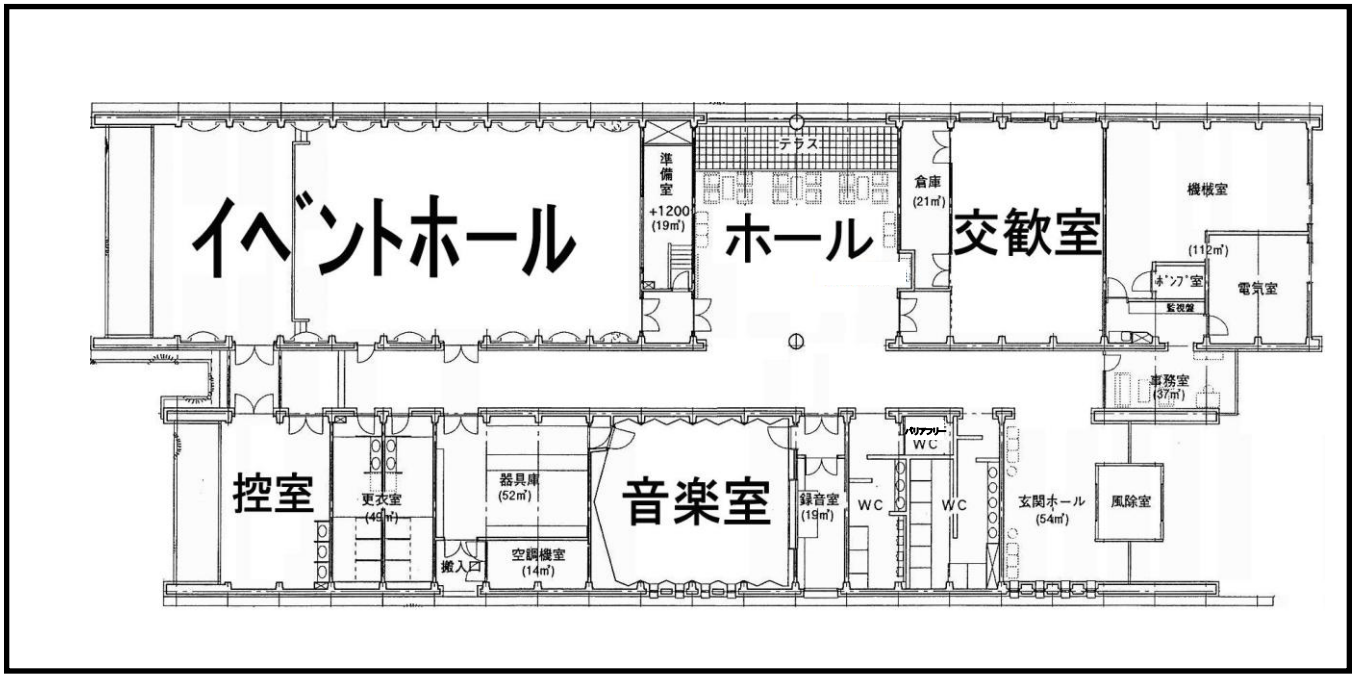
２交通案内図２


山口県由宇青少年自然の家
※道が狭くなっているところがありますので気をつけて走行してください
山口県ふれあいパーク
あと 2km
コスモス畑
※このあたり
眺望が開けます
県道150号線
神代
BUS
銭壺山登山口
銭壺山3km標示
銭壺山5.8km標示
※道が狭くなっているところがありますので気をつけて走行してください
銭壺山6km標示
銭壺山6km標示
保育園
理容パーマ
山口県ふれあいパーク
6km
山口県由宇青少年自然の家
(山口県ふれあいパーク)
Yamaguchi Pref Youth Nature Center
6.5km
山口県由宇青少年自然の家
(山口県ふれあいパーク)
Yamaguchi Pref Youth Nature Center
6.5km
みどり荘
千鳥ヶ丘病院
玖珂IC
マルキュウ
ガソリンスタンド
(エネオス)
国道188号線
この間約300m
堀田
岩国
セブン
イレブン
由宇駅
柳井
大畠
潮風公園
みなとオアシスゆう
銭壺山
Zenitsuboyama
銭壺山
Zenitsuboyama
由宇文化スポーツセンター
(ゆうたん)
←半球のドーム
(頂上まで約1km)
親水広場
池
県道150号線
案内板
※大型バス
進入禁止
本館
駐車場

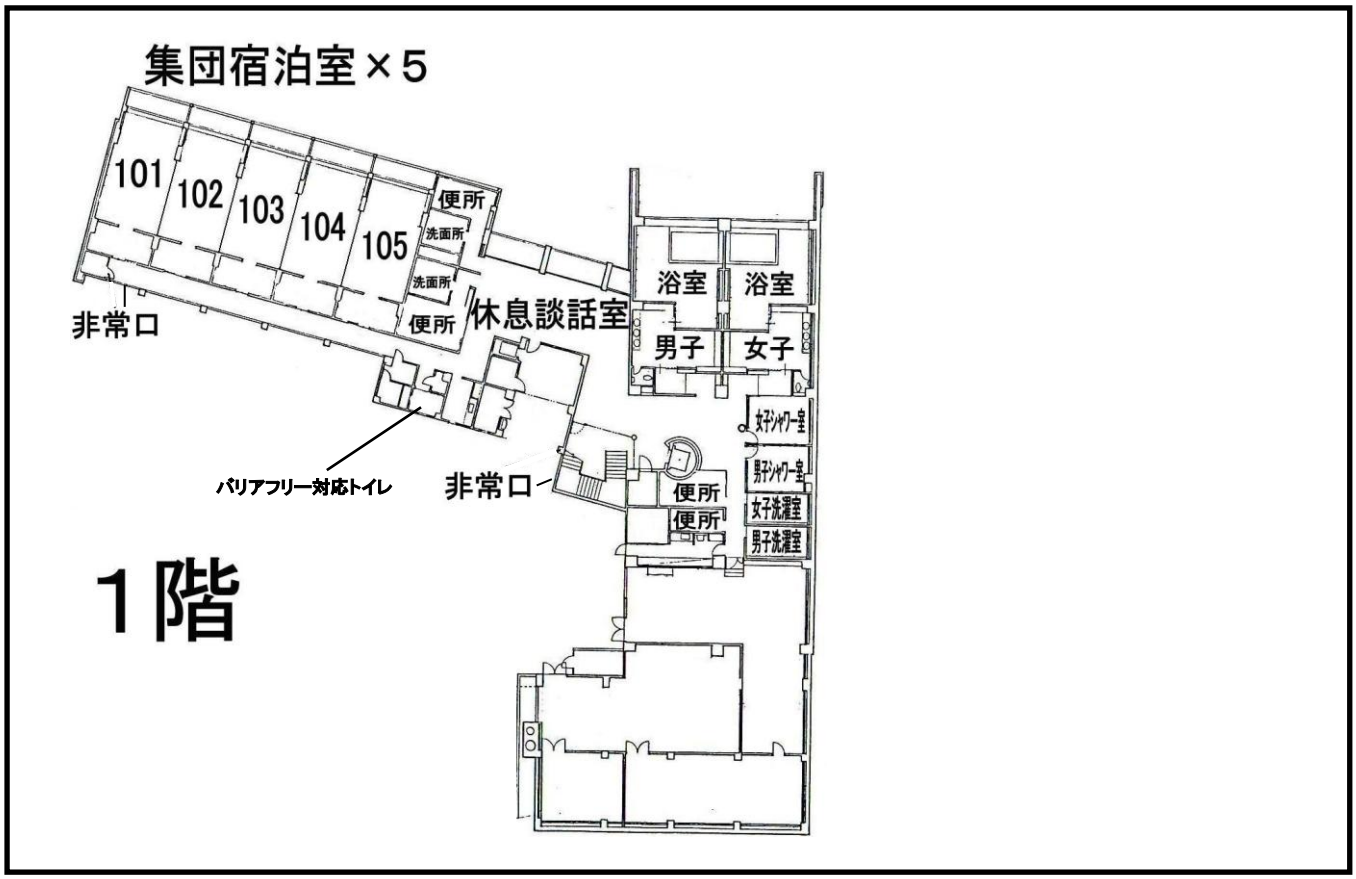
３野外施設配置図

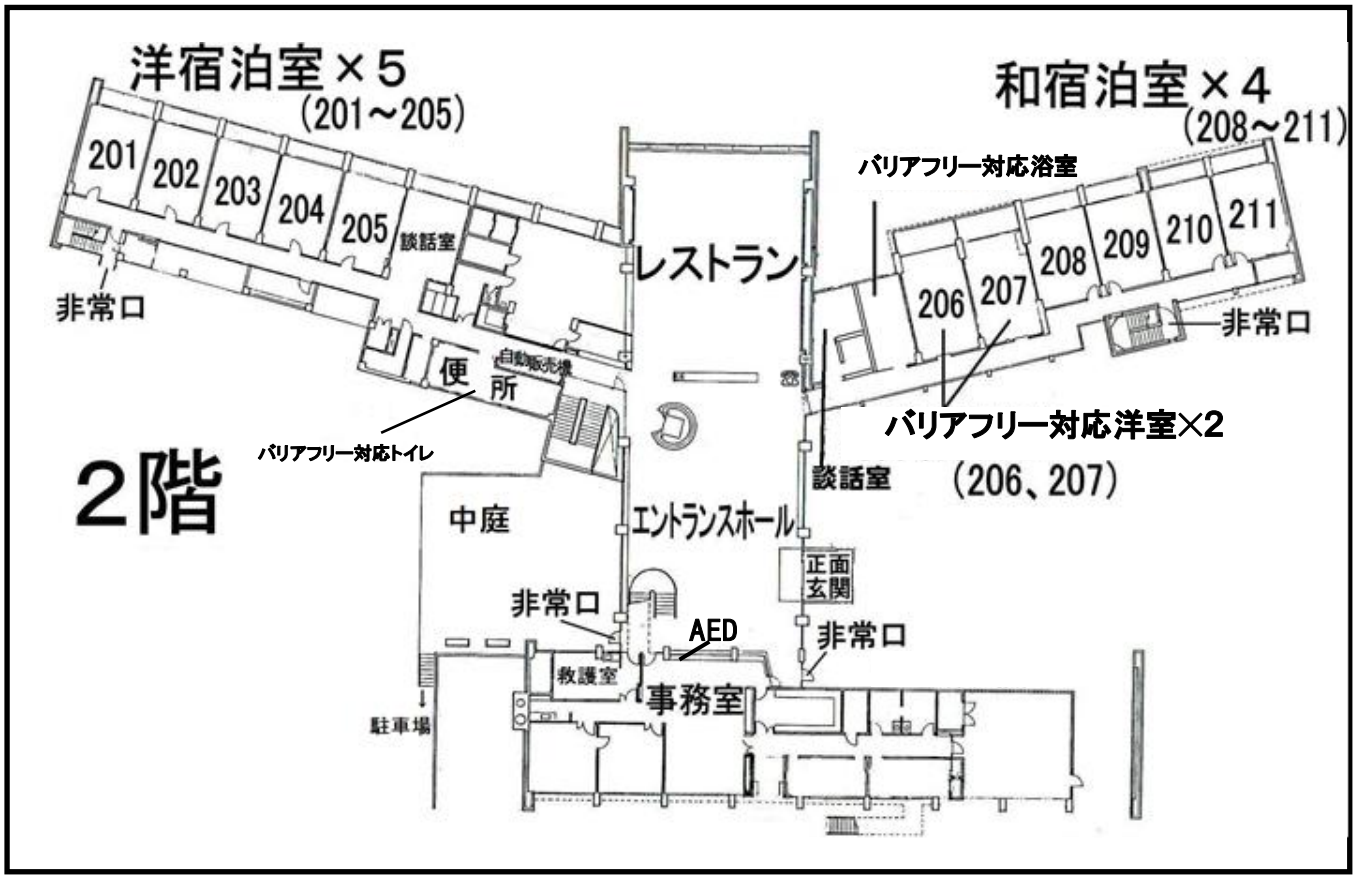


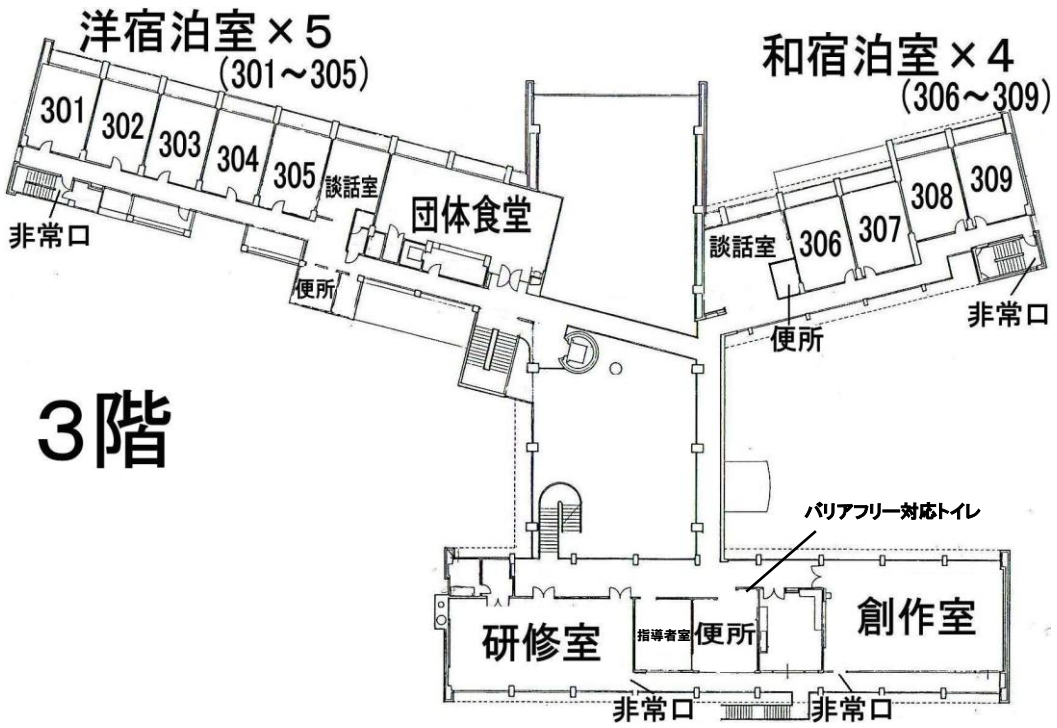
４若者交流棟施設配置図

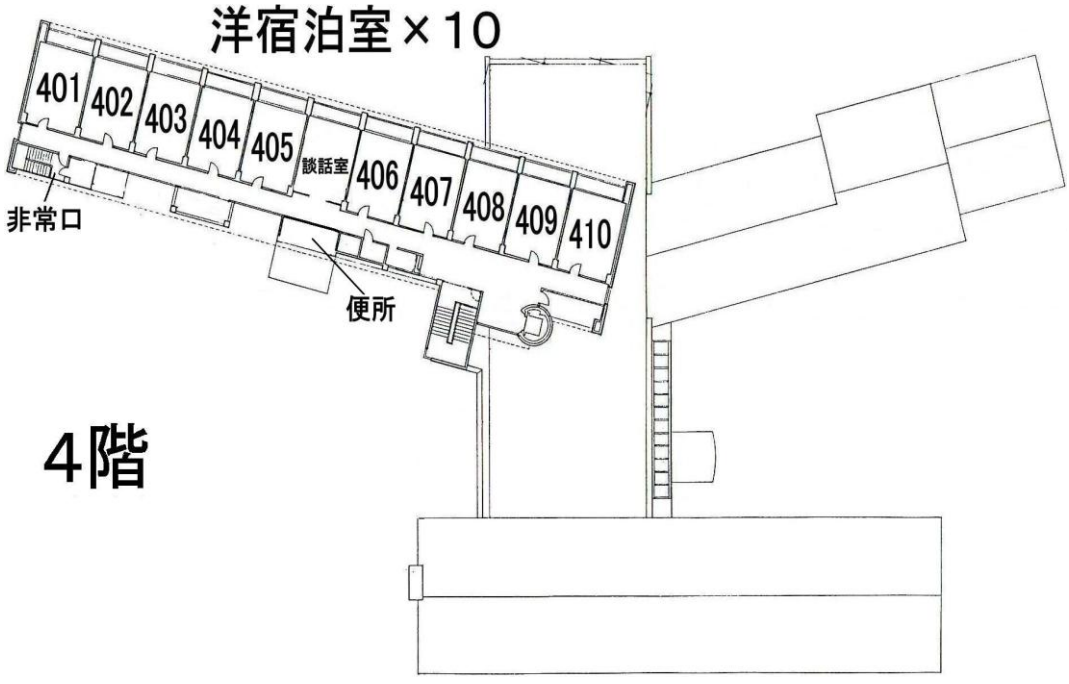


５本館施設配置図


集団宿泊室×５
101
102
103
104
105
便所
洗面所
洗面所
便所
休息談話室
浴室
浴室
男子
女子
女子シャワー室
男子シャワー室
女子洗濯室
男子洗濯室
便所
便所
非常口
バリアフリー対応トイレ
非常口
１階


洋宿泊室×５
(201～205)
201
202
203
204
205
談話室
非常口
便所
自動販売機
バリアフリー対応トイレ
２階
レストラン
和宿泊室×４
(208～211)
バリアフリー対応浴室
206
207
208
209
210
211
非常口
バリアフリー対応洋室×2
(206、207)
談話室
中庭
エントランスホール
正面玄関
非常口
AED
非常口
救護室
事務室
駐車場





※火災や地震等、万一の非常天災時には職員の指示に従ってください。
※各階の館内施設配置図及び各部屋の備え付けの避難経路図を参照して避難経路を必ず確認すると共に、消火器や常備灯の位置も必ず確認してください。
（避難場所は、原則として本館北側駐車場もしくは親水広場です。）

○宿泊施設と研修施設

1 宿泊施設

洋室（定員４名）



部屋数 20 部屋
設備：ベッド４台、机、椅子、テレビ、金庫、
　　内線電話、トイレ
※バリアフリー対応洋室２室（定員４名）
　（車椅子対応トイレ有）

和室（定員４名）



部屋数 ８部屋
設備：布団５組、机、座椅子、テレビ、金庫、
　　内線電話、トイレ

※洋室と和室は保護者が小学生以下の子どもと添い寝をする場合、最大定員を２名まで超えての宿泊が可能です

集団宿泊室（定員 18 名）



部屋数 ５部屋
設備：布団 18 組、内線電話
※仕切りを外して各部屋をつなぐこともできます

テントサイト



１サイト４名
貸出備品：テント（有料）、シュラフ（無料）、
　　銀マット（無料）
※テントの持ち込み可能
　本館での入浴可能（16：00～22：00）
　22：00 に館内の施錠をします

2 研修施設

＜本館の研修施設＞

研修室（広さ8.1m×16.2m）



定員 80 名程度
活動例：研修会、会議、レクリエーション、
学習活動、卓球（4 台）等

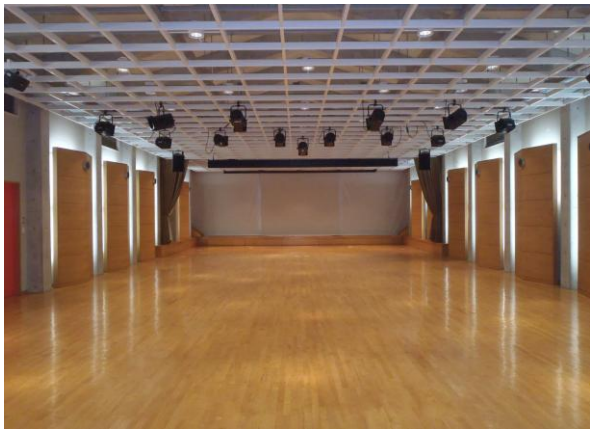
創作室（広さ11.4m×16.2m）



定員 60 名程度
活動例：創作活動、学習活動等

＜若者交流棟の研修施設＞

イベントホール（広さ11.6m×24.3m）



定員 200 名程度
活動例：コンサート、練習活動（合唱、吹奏
楽、バンド演奏、演劇）、研修会、
レクリエーション、剣道、空手、
卓球等

控室（広さ9.1m×5.4m）



イベントホールの催し物などの控室

音楽室（広さ9.1m×10.8m）



貸出備品：ドラムセット、アンプ、マイク･･･（有料）
活動例：練習活動（バンド、合唱、吹奏楽）等

交歓室（広さ11.6m×8.1m）



定員：60名程度
活動例：研修会、会議、学習活動、レクリエーション、卓球等

＜野外施設＞

多目的広場１（下）（広さ40m×52m）

アスファルトのグラウンド



設備：テニスコート１面、バスケットゴール２基
活動例：テニス、３オン３、インラインスケート、軽スポーツ等

多目的広場２（上）（広さ42m×66m）

土のグラウンド



設備：フットサルゴール１セット
活動例：ソフトボール、ミニサッカー、レクリエーション、軽スポーツ等

野外炊事場１（下）



設備：かまど２４、蛇口２４、ピザ窯１
活動例：野外炊事（カレー作り）、ピザ作り、
BBQ 等

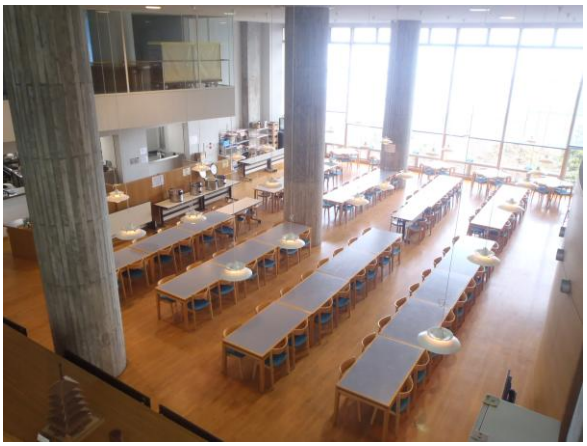
野外炊事場２（上）



設備：かまど１２、蛇口１２、
活動例：野外炊事（カレー作り）、BBQ 等

3 生活関連施設

レストラン



定員１８０名程度 ※人数はご相談ください
※ご利用には事前のご予約が必要です

団体食堂



定員６０名程度
設備：電気湯沸かし機、電子レンジ
食事の持ち込み利用ができます

浴室（本館１階）



定員男女各２０名程度
設備：洗い場１１カ所、ボディソープ、リンスインシャンプー、ドライヤー

シャワー室（本館１階）



設備：男女各３カ所、ボディソープ、リンスインシャンプー

バリアフリー浴室（本館２階）



設備：ボディソープ、リンスインシャンプー、ドライヤー
※ご利用の際は事務室にお申し出ください

バリアフリートイレ



設置場所：本館１、２、３階（各１カ所）
若者交流棟（１カ所）
※どなたでもご利用いただけます

洗濯室（コインランドリー）（本館１階）



設備：洗濯機、乾燥機男女各３台
洗濯機：１５０円（１回）
乾燥機：１００円（３０分）
※備え付け洗剤があります

談話室（本館宿泊棟各階）



使用例：持ち込みの飲食が可能

シーツ置き場（集団宿泊室用）



掛け布団用、敷き布団用、枕用の３種類があります

シーツ返却場所（本館２階事務室横）



集団宿泊室で使用したシーツを退所日の朝にこちらへ返却してください。
※シーツの使用方法や返却方法については
入所オリエンテーションで職員が説明します

○施設設備の利用料金について

【利用料金表(単位:円)】

1 宿泊室(一室分の料金)

区分	一般宿泊室（和室・洋室）	集団宿泊室
山口県内	7,330	16,750
山口県外	10,995	25,125

2 研修施設等

＜本館の研修施設＞

区分		研修室	創作室（専有）	集団宿泊室
9 時～12 時	平日	1,530（2,295）	1,560（2,340）	2,630（3,945）
	土曜・休日	1,840（2,760）	1,880（2,820）	
13 時～17 時	平日	2,030（3,045）	2,070（3,105）	3,500（5,250）
	土曜・休日	2,440（3,660）	2,480（3,720）	
18 時～22 時	平日	2,540（3,810）	2,600（3,900）	4,360（6,540）
	土曜・休日	3,050（4,575）	3,110（4,665）	
9 時～17 時	平日	3,560（5,340）	3,630（5,445）	6,130（9,195）
	土曜・休日	4,280（6,420）	4,360（6,540）	
13 時～22 時	平日	4,570（6,855）	4,670（7,005）	7,860（11,790）
	土曜・休日	5,490（8,235）	5,590（8,385）	
9 時～22 時	平日	6,100（9,150）	6,230（9,345）	10,490（15,735）
	土曜・休日	7,330（10,995）	7,470（11,205）	
延長料※24 時まで（1 時間につき）	平日	630（945）	640（960）	1,100（1,650）
	土曜・休日	760（1,140）	770（1,155）	

※(　)内は山口県外の方の料金です。

＜若者交流棟の研修施設＞

区分		イベントホール	交歓室	控室
9 時～12 時	平日	2,820（4,230）	1,850（2,775）	1,720（2,580）
	土曜・休日	3,390（5,085）	2,220（3,330）	
13 時～17 時	平日	3,750（5,625）	2,450（3,675）	2,290（3,435）
	土曜・休日	4,500（6,750）	2,950（4,425）	
18 時～22 時	平日	4,680（7,020）	3,070（4,605）	2,860（4,290）
	土曜・休日	5,620（8,430）	3,680（5,520）	
9 時～17 時	平日	6,570（9,855）	4,300（6,450）	4,010（6,015）
	土曜・休日	7,890（11,835）	5,170（7,755）	
13 時～22 時	平日	8,430（12,645）	5,520（8,280）	5,150（7,725）
	土曜・休日	10,120（15,180）	6,630（9,945）	
9 時～22 時	平日	11,250（16,875）	7,370（11,055）	6,870（10,305）
	土曜・休日	13,510（20,265）	8,850（13,275）	
延長料※24 時まで（1 時間につき）	平日	1,170（1,755）	760（1,140）	700（1,050）
	土曜・休日	1,390（2,085）	900（1,350）	
※音楽室は平日・土曜日・休日ともに 1 時間 730（1,095）円です。				

※(　)内は山口県外の方の料金です。

※イベントホールを営利又は宣伝を目的とする催物のために使用する場合は利用料金が加算されます。

＜野外施設＞

キャンプ場 **野外炊事場**	**宿泊** （14時~翌13時）	4人あたり　1,250（1,875）	テント 960（960） ※4人用、シュラフ付	**平日・休日ともに同じ料金です。**
	日帰り（9時~17時） **宿　泊**　（9時~21時）	4人あたり　　610（　915）		
多目的広場	（9時~17時）	無料		

※（　）内は山口県外の方の料金です。

＜その他＞

卓球利用 （個人利用）	研修室 交歓室	1時間あたり （半面利用） 200（300）	1時間あたり （全面利用） 400（600）	平日・休日ともに同じ料金です。
		上記施設使用料 ＋ 卓球台1台（140）		
利用について		利用当日上記の施設に空きがあれば利用可能（事前予約不可）		

創作室 （共有利用）	午前	1テーブル（4人）あたり 100（150）	平日・休日ともに 同じ料金です。
	午後	1テーブル（4人）あたり 100（150）	
利用について		当施設の創作活動を他の利用者（共有で）と体験する場合	

※（　）内は山口県外の方の料金です。

3 キャンセルについて

- 施設利用をキャンセルする場合は利用日の５日前までに「施設予約取消申請書」を提出してください。
- 団体利用でご予約いただいた施設のキャンセルは原則致しかねます。施設の変更等につきましてはご相談ください。
- 雨天用に予約した施設は使用の有無にかかわらず、利用料金は発生します。

4 減免・免除について

・山口県青少年自然の家条例第 12 条３項に基づいて、次のような場合に施設の利用料金が減免や免除になります。

1	学校教育法に規定する学校（大学を除く）、主として 19 歳未満の者が在学する専修学校若しくは各種学校、児童福祉法に規定する保育所又は少年団体が教育活動又は団体活動として集団宿泊研修、野外活動を行うために使用する場合においては、集団宿泊室および、キャンプ場の使用料を徴収致しません。
2	公益上特に必要がある場合、その他特別の理由がある（下記※参照）と認められる場合は施設の使用に関する料金が半額になります。

※「公益上特に必要がある」「特別の理由がある」とは概ね以下のような場合です。

（1） 当該施設の設置目的に合致し、営利若しくは宣伝を目的としない活動で、次のいずれかに該当する場合。
1.市町村が主催（市町村が参画する実行委員会による場合をふくむ）、共催若しくは後援する催物
2.当該施設の管理法人が施設の利用促進を目的として行う催物
3.障害者手帳の所持者でその提示があった場合
→団体での使用にあっては、使用主体の過半数が障害者手帳所持者である場合
4. 幼稚園又は保育所の幼児が、園長の申請により教育上使用する場合
→条例の規定による「利用料金等を徴収しないものとする場合」が優先
（2）県が主催（県が参画する実行委員会による場合を含む）、共催若しくは後援する催物
（3）生活保護法（昭和 25 年法律第 144 号）による保護を受けている場合

・該当する団体は以下のことに注意して下さい。

〇使用許可申請書に、団体名、代表者名、使用の目的を明確にして申請を行ってください。

〇少年団体の内、スポーツ少年団の場合は証明書（当所を利用する年度のスポーツ少年団登録確認用紙や登録料の領収書等、スポーツ少年団に登録されていることが確認できるもの）の写しを事前に提出していただくようになります。

〇集団宿泊室の料金は徴収しませんが、シーツのクリーニング代（３８０円）×宿泊者の人数分が必要になります。また、４泊以上宿泊される場合は、シーツの交換が必要です。交換日は団体で設定してください。

〇公益上、特に必要があるとして、利用料金の半額の減免を希望する場合は、山口県青少年自然の家利用料金減免許可申請書に代表者の名前と印鑑が必要になります。

5 その他

・おねしょ等でシーツ以外の寝具が汚れた場合、別途クリーニング代（敷、掛布団：それぞれ 3,000 円＋税、枕：800 円＋税）を請求することがありますので、ご注意ください。

・使用者は当施設又は機材器具を損傷したときは、原則としてその損害を弁償しなければなりません。

・研修に伴う備品の使用料金は、備品使用申込書を参考にしてください。
（備品の使用料金は山口県内外とも同額です。）

・以下のものは事務室で購入できます。

アメニティグッズ	
タオル	70円
バスタオル	120円
ヘアブラシ（くし）	30円
カミソリ	40円
歯ブラシ	30円

野外炊事用品	
薪	600円
木炭（3kg）	600円
着火剤	200円
網	120円

その他	
コピー（白黒）	10円
コピー（カラー）	30円

6 お支払いについて

・個人の宿泊代は、入所当日**前金**でお支払いください。

・お支払いは現金・クレジットカード、コード決済、電子マネーのいずれかでお願いします。
但し、併用はできません。尚、お支払いは2F 事務室にてお願いします。

・創作活動教材費は活動終了後、お支払いください。

・当所から発行する請求書、領収書の宛名は、使用許可申請書に記載された氏名又は団体名に限ります。複数の団体をまとめて申請する場合にはご注意ください。

・対応一覧

＜クレジットカード＞

Visa、Mastercard、JCB、AMEX、Diners、DISCOVER、銀聯

＜コード決済＞

PayPay、au PAY、d 払い、J-Coin Pay、メルペイ、楽天 Pay、銀聯 QR、Alipay+、Wechat Pay、JKOPAY

＜電子マネー＞

iD、QUICPay、WAON、nanaco、楽天 Edy

交通系 IC（Suica、PASMO、Kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、SUGOCA、nimoca、はやかけん）

○研修・施設利用の申し込みと手順

利用の予約（仮予約）

1 利用を希望される方は電話で、利用の希望を当所までご連絡ください。
- ご利用予定日の**1 年前**の８時 30 分から電話で受付けています。
- 受付はＮＴＴ社の時報【117】を基準に開始しています。
- ご利用予定日の１年前が休館日の場合はその翌日からの受付になります。
- ご利用予定日の１年前の前日から連泊のお客様の予約が入っている場合、受付ができない場合があります。予めご了承ください。
- １回の研修に関して複数件のご予約は受け付けておりません。
- 休館日以外は原則として、８時３０分から１７時まで受付けます。
（第１・３・５月曜日は休館日です。祝日と重なった場合は次の日が休館日となります。）
※休館日が変更になることがありますので、ホームページ（https://www.furepaku.com/）等で確認してください。

利用の予約（本予約）

1 仮予約後１週間以内に「施設予約申請書」を提出してください 。

※「施設予約申請書」の提出を以て予約完了となります。

プログラムの打ち合わせ

1 ご利用いただく場合は下見も兼ねて、打ち合わせに来所されることをお勧めします。
来所される場合は、必ず事前に電話で日時の確認をしてください。

2 時期や研修場所、施設設備の都合等で他の研修者と希望が重複する場合は、研修の日時や施設利用について、変更をお願いする場合があります。

書類による申込と受付

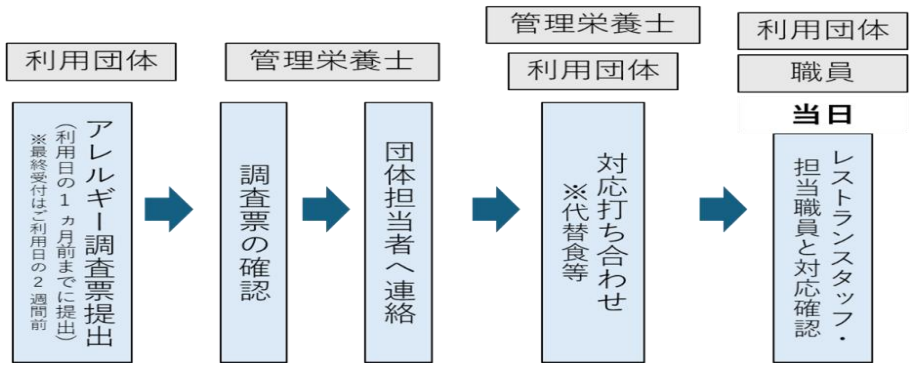
1「必要な書類」を**利用日の１ヶ月前まで**に当所へご提出してください。

「必要な書類」は次の通りです。

・山口県青少年自然の家使用許可申請書 ・施設使用計画書 ・日程表 ・利用者名簿	必須
・備品使用申込書 ・研修活動教材申込書 ・野外炊事用具申込書 ・用具使用申込書 ・スポーツ少年団確認書類 ・しおり ・食事申込書・野外炊事申込書 ・アレルギー調査票 ・マイクロバス利用承諾書	必要に応じて

「必要な書類」を利用日の１ヶ月前を過ぎて提出された場合は、ご希望のプログラムに沿えない場合があります。**※学校等の夏季休業日（７月 21 日～８月 31 日）期間中の利用については、6 月 10 日までに「必要な書類」をご提出ください。**

○食堂利用について

<table>
<tr><td rowspan="2">予約期限について</td><td>個人利用</td><td>ご利用日の１０日前まで</td></tr>
<tr><td>団体利用</td><td>ご利用日の１ヶ月前 ※最終申込は１０日前</td></tr>
<tr><td>営業時間</td><td colspan="2">
<table>
<tr><th>朝　食</th><th>昼　食</th><th>夕　食</th></tr>
<tr><td>7：00～8：00</td><td>12：00～13：00</td><td>18：00～19：30</td></tr>
</table>
※上記営業時間内に食器の返却をお願いします
</td></tr>
<tr><td>メニューについて</td><td colspan="2">自然の家ホームページに掲載していますので、次のURL からご確認願います。
https://furepaku.com/about/#attention_restaurant</td></tr>
<tr><td>アレルギー対応</td><td colspan="2">アレルギー対応が必要な方は「食物アレルギー調査票」のご提出をお願いします。
（団体利用の場合は１ヵ月前※最終受付はご利用日の１０日前）
「アレルギー調査票」を受理した後、当施設の管理栄養士からご連絡いたします。</td></tr>
<tr><td>アレルギー対応の流れ</td><td colspan="2">
</td></tr>
<tr><td>食数変更について</td><td colspan="2">ご利用日の５日前まで変更可能です。
※５日前を過ぎての変更は原則感染症等による変更に限ります</td></tr>
<tr><td>キャンセルについて</td><td colspan="2">・食事の全キャンセルはご利用日の５日前までにお知らせください。
以降はキャンセル料が発生いたします。
※夕食は注文するが、朝食をキャンセル等
・感染症等による食数減少は入所日まで受け付けます。
以降はキャンセル料が発生いたします。
※天災等の不測の事態などの不可抗力によるキャンセルはご相談ください</td></tr>
<tr><td>お茶の補充について</td><td colspan="2">本施設で宿泊を伴う研修活動を実施する団体は、水筒への水分補給用のお茶注文が可能です。担当職員にご相談ください。
１タンク（３００円）　容量：8L（約１６人分：１人あたり５００mL）
※補充可能時間は上記営業時間内です</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2">・複数の団体が利用の場合は、食事開始時間を調整させていただく場合がございます。
・団体ごとに決められた時間に食堂へお集まりください。食器返却は営業時間内にお願いします。
・配膳等は団体でお願いします。</td></tr>
</table>

○研修プログラム作成上の留意点

１研修プログラムについて

（１）当所の特色を生かした内容と、ゆとりある研修プログラムを作成してください。
　　Ｐ２１～の利用の仕方、Ｐ27～29 の研修プログラムを参考にしてください。

（２）野外活動については、気象条件などにより研修が実施できないことがありますので、雨天プログラムを必ず記入して下さい。**その際、雨天プログラム用に予約をした部屋にも利用料がかかりますのでご注意ください。**

（３）研修プログラムの内容によっては、職員が指導に当たりますので気軽にご相談ください。

２当所のマイクロバス（２６人乗り）の利用について（内、補助席６）



（１）移動手段を有しない団体・学校・グループであること。

（２）乗車人数が 10 人以上であること。

（３）青少年団体の場合は団体責任者必ず乗車すること。

（４）迎えの出発が８時半以降（所発）であること。
　　送りの帰着が 17 時以前（所着）であること。

（５）送迎場所について

・乗（降）車地から当所までの所要時間が１時間未満であること。

・ピストン運行は行わない。

※日帰り利用については、土日、祝日、春休み、夏休み、冬休み期間中は由宇駅までの送迎になります。

※大型荷物を載せるトランクはありません

（６）マイクロバスの利用申込について

・予約時から利用申込を受け付けます。

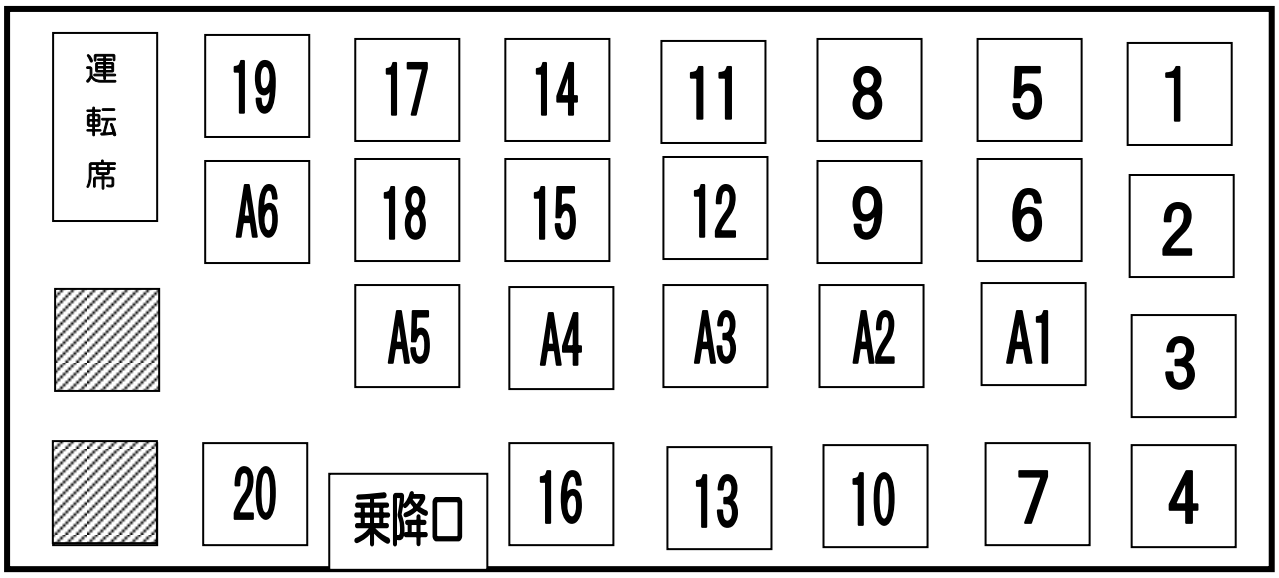
（**利用日の１ヶ月前までに利用申込をしてください。それ以降は受付できませんのでご了承ください。**）

・申込が他団体と重なる場合は、運行ができないことがあります。

（７）提出書類について

・「マイクロバス利用承諾書」を提出してください。**※代表者名は所属団体長とする**

（７）マイクロバス座席表



３野外炊事やバーベキューについて

（1）野外炊事場の使用は日帰り１７時まで、宿泊者は 21 時までです。それまでに片付け等も済ませてください。

（2）かまどや食器など使われた施設・用具は、責任を持って後片付けをしてください。職員が点検をします。

（3）未成年者を含む団体の引率者が飲酒をするときは、未成年の指導について充分な配慮をするとともに、他の利用者の迷惑にならないようにしてください。また、運転の必要がある場合は、**飲酒しない運転者**を必ず確保して下さい。

（4）用具や食材を持ち込まれた場合、ゴミは必ず持ち帰ってください。

（5）テントサイトでの火気（焚き火、BBQ、ガスや火を使うランタン等）の使用は禁止しております。

（6）ペットを連れての利用はできません。

○指導・援助について

１創作活動

（1）当所の材料を使って創作活動をする場合は、職員が指導を行います。

（2）活動内容については、活動者に適した内容をお選びください。

※具体的な内容については、Ｐ26～28 研修プログラムをご覧ください。

２野外活動

（1）事前に下見を行い、安全確保に十分配慮してください。

※具体的な内容については、Ｐ26～28 研修プログラムをご覧ください。

３その他

（1）上記の内容以外で指導・援助が必要な場合も、気軽にお申し出ください。

○施設見学について

施設の見学を希望する場合は遠慮なくご連絡ください。但し、次の点に留意してください。

・職員の誘導に従ってください。

・ 一団体当たり最大 20 名までです。

・同時に多数の団体の見学は困難ですので、時間調整をする場合があります。

・本館・若者交流棟の案内時間はおよそ 1 時間です。

Ⅱ所内での生活と研修

○利用の仕方

≪団体利用の場合≫

1 入所日の流れ

到　着

・原則として９時から１８時頃までの間にそろって入所してください。
・団体の担当者は、事務室へお越しください。

▽

入所手続き

・団体の担当者は、担当職員と打ち合わせを行ってください。

▽

オリエンテーション（10分程度）

・担当職員から、施設の利用に関して説明します。

▽

食事打ち合わせ

・団体の担当者は、担当職員と食事時間や食事数等を確認してください。

宿泊室へ移動（15時以降）

・避難経路を確認してください。
☆集団宿泊室に泊まられる方はシーツの数を確認してください。シーツの置き場所は、担当職員がお知らせします。

◆野外泊の場合

キャンプ場へ移動（14時以降）

・野外活動に必要な物は、野外炊事場で貸し出します。（寝袋、マットは本館倉庫）
・テント設営及び野外炊事は職員が指導します。

※15 時以前（野外泊の場合は 14 時以前）に入所された場合、荷物を置く場所を確保したい団体は、担当職員に相談してください。場所の指示をします。

2 滞在中の流れ

起　床

・朝のつどい等を行う場合は、各団体で行ってください。
・ラジカセ、ラジオ体操のＣＤは貸し出し可能です。希望があれば事前に担当職員にお伝えください。

活動準備

・荷物の整理など各自で行ってください。
・連泊の場合、シーツ類は希望があれば無料で交換します。
（集団宿泊室を免除で利用している場合は有料）

食　事

・決められた時間にレストランに集合してください。
・レストランでは配膳から返却まで、セルフサービスとなっております。
・決められた時間内に食器の返却をお願いします。

研修活動

・様々な研修プログラムがあります。（Ｐ26～28参照）
・活動を行う部屋やプログラムは事前に予約してください。目的に合った部屋や研修プログラムをお選びください。
・利用された研修室等の部屋は、使用した団体がその都度、責任をもって清掃と整理整頓を行ってください。掃除道具は貸し出します。

入　浴

・浴室は次の通りです。（感染症等の発生時には時間を変更する場合もあります）

浴室（1 階）	男女各 20 名程度	16 時～24 時 (青少年団体は 16 時～21 時 30 分)
シャワー室（1 階）	男女各 3 か所（個室）	16 時～24 時 (青少年団体は 16 時～21 時 30 分)
バリアフリー対応 浴室（2 階）	1 室	※要予約

・入浴時間は、利用団体の状況に応じて、こちらで調整させていただくことがあります。
・ボディーソープ、リンスインシャンプーは完備しております。
・タオルや歯ブラシは持参してください。
・団体の責任者の方は、利用後に浴室の状況(洗面器、脱衣かご等)や忘れ物の最終確認をしてください。

就　寝

・翌日の研修に備えて早めに就寝してください。
・出入り口の施錠、廊下など共用部分の消灯は 22 時とします。

3退所日の流れ

退所準備

宿泊室の場合

- 部屋の整理整頓をしてください。
- 集団宿泊室、和室に関しては、布団などをマニュアルに沿って畳んでおいてください。
- チェックアウト時確認表でチェックをし、団体の責任者に渡してください。
- チェックアウトは 10 時までです。それまでに鍵とチェックアウト時確認表を事務室に返却して下さい。
- 10 時以降の荷物の置き場所については、職員の指示に従ってください。

野外泊の場合

- 起床後に、テントを乾かします。寝袋は駐車場に広げて乾かします。
- チェックアウトは 13 時までです。
- 貸出テントの撤収は、職員が指導しますので、職員の指示に従ってください。

退所の手続き

- 団体の責任者はチェックアウト時確認表をまとめて提出してください。
- よりよい施設にしていくためにアンケートにご協力ください。

お支払い

- 事務室で施設使用料、食事代等の支払いをしてください。
- 後日口座振り込みの団体には請求書を発行いたします。
- 詳しくは P15 をご参照ください。

出　発

○所内での生活

～当所は研修施設です。気持ちのよい研修ができるように、他の研修者へのご配慮をお願いいたします～

＜館内での生活について＞

寝具について	・和室、集団宿泊室は自分で布団を敷いてください。 ・保健衛生上、必ずシーツ類（敷きシーツ、掛けシーツ、枕カバー）を使用してください。 ・連泊の場合、シーツ類は希望があれば無料で交換します。 （集団宿泊室を免除で利用している場合は有料） ・退室時、布団は種類ごとに部屋の隅にきちんと畳んで置いてください。押し入れに戻さないよう、お願いします。

入浴について	・下記の入浴マナーを守ってください。 ○ 身体を洗ってから入り、タオルは浴槽につけないでください。 ○ 浴室内で身体をよく拭いてから、脱衣場へ上がってください。 ○ 浴室や脱衣場の使用後は整理整頓をしてください。 ・使用時間が変更になる場合もありますので、入所の際に事務室で確認してください。 ・バリアフリー対応浴室の利用を希望される方は、事務室にお申し出ください。 ・下痢気味や腹痛等の自覚がある方は入浴を自粛してください。 ・節水にご協力ください。

その他	・タオルや歯ブラシは持参してください。（事務室でも購入できます。） ・浴衣（大人用フリーサイズのみ）は、一般宿泊室の利用者に無料でお貸しします。希望される方は、２２時までに事務室にお申し出ください。 ・部屋での飲食は禁止です。各階の談話コーナーでお願いします。 ・ゴミは必ず持ち帰ってください。 ・貴重品は各部屋の金庫を利用するなどして、各自で保管してください。 （金庫は一般宿泊室にしかありません。） ・本館１階のコインランドリーは自由に使用できます。使用後は次に使用する人のためにすみやかに洗濯物を取ってください。 （洗濯機１回： 150 円　　乾燥機３０分：100 円） ・部屋からの外線電話はできません。 ・車椅子が２台あります。利用を希望される方は事務室にお申し出ください。

＜館外での生活について＞

野外での生活	・研修担当者は事前に職員と綿密な打ち合わせをし、不測の事態に対処できるよう体制を整えておいてください。 ・野外での研修にふさわしい服装（長袖、長ズボン、帽子、軍手、運動靴等）で参加してください。また、雨天に備えて雨ガッパ、履き替え用の靴などを準備してください。 ・移動の際、交通安全に十分気をつけてください。 ・蜂やマムシ、マダニが生息していることがあります。十分に気をつけてください。 ・靴が汚れている場合は、靴を履き替えるか、汚れを落としてから館内に入ってください。 ・登山やハイキング等の活動をされるときは、時間に余裕を持って行動してください。

多目的広場等の使用について	・使用を希望されるスポーツ用具があればお申し出ください。 ・多目的広場１（下）は平日２時間、土日祝日は１時間の専有利用ができます。（団体） ・多目的広場２（上）は曜日に関係なく専有利用ができます。（団体） ・多目的広場 1、２を同時に専有利用することはできません。 ・多目的広場前にも数台駐車できるスペースがあります。他の利用者の迷惑にならないようにして駐車してください。（広場内の車の乗り入れはご遠慮ください。事故等について所は一切責任を負いません） ・使用された備品等の後片付けと運動場使用後の整地（レーキ、ブラシ）をお願いします。 ・終了されましたら事務室までご連絡ください。

野外炊事場の使用について	・野外炊事をする前に、石鹸等での手洗いを励行してください。 ・食中毒防止のため、まな板や食器などは、しっかり洗ってご使用ください。 ・野外炊事メニューは加熱したものにしてください。 ・ 食 材 等 持ち込みされて出たゴミは必ず持ち帰ってください（炭は当所で処分します）。 ・使用された野外調理器具はきれいに洗って、水気を拭き取り、**日帰りは１７時までに、宿泊者は２１時までに職員の点検を受けてください。** ・**節水にご協力ください。** （水を使いすぎると出なくなることがあります。） ・炊事場への車の乗り入れは利用団体で１台のみです。その他の車は多目的広場前に駐車するか、炊事場まで徒歩で上がってください。（利用団体が重なる場合等ありますので職員の指示に従ってください。）

キャンプ場の使用について	・野外活動の備品等の利用については職員の指示に従ってください。 ・決められた区画内にテント等を設営してください。 ・上下炊事場付近に数台駐車できます。他の利用者の迷惑にならないように駐車してください。（各団体、緊急用として 1 台まで） ・ペット（犬や猫等）を連れてのご利用はできません。 ・**テントサイト内は火気厳禁（焚火、BBQ、ガスや火を使うランタン等）**となっています。

○健康と安全

～研修者の健康管理は研修団体で行ってください。～

＜お願い＞

・内服薬等は各自で持参してください。※当所では内服薬はお渡しできません。
・緊急時の対応のため、各団体で自家用車をご用意ください。
・アレルギー体質等、食事についてのご相談は、当施設まで事前にお問い合わせください。
（Tel:0827-63-1513、Fax:0827-63-1558、Mail: info@furepaku.com）
・各団体で、保険会社に相談され、レクリエーション保険等に入られることをお勧めします。

＜応急処置について＞

・専門の職員がいませんので病気や怪我の治療等はできません。
・当所には救護室があり、救護用ベッドが２床あります。事務室に連絡されてからご使用ください。
・絆創膏や消毒液、氷枕などは常備しております。
・AED は事務室に設置されていますので、緊急時には事務室までご連絡をお願いします。

＜病院に行く場合＞

・体調不良や怪我をされた際には早急に事務室までご連絡下さい。
・病院で処置を施された後や、救急車を要請された場合は必ず当所にご連絡ください。

〈由宇青少年自然の家近郊の主な医療機関〉

病院名	住所	ＴＥＬ
岩　国　市		
国立病院機構 岩国医療センター	岩国市愛宕 1-1-1	0827-34-1000
岩国市医療センター 医師会病院	岩国市室の木 3-6-１２	0827-21-3211
柳　井　市		
周東総合病院	柳井市古開作 1000-1	0820-22-3456

※各医療機関で受け入れ態勢が異なります。受診をされる際は、各医療機関への事前電話をお願いします。
（医師不在の場合があるため）
※救急車を呼ぶべきか、病院へ行くべきか迷ったときは、下記の救急医療電話相談もございます。

TEL　０８２－２４６－２０００

※ 岩国市は「広島広域都市圏の救急相談センター」になります
※ 対応時間　２４時間　３６５日

「#7119」は携帯電話からではかかりません

Ⅲ活動プログラム資料

○研修プログラム

～野外研修～

活動プログラム	活動場所	最大人数 ※目安です	所要時間 ※目安です	料金	概要	雨天時	指導
野外炊事 （BBQ）	野外炊事場 １・２	200 人	4～5 時間	要確認 （P10 参照）	BBQ やカレー作りなどを楽しめます。また、ピザ窯もあります。	○ （屋根あり）	○
登山	銭壺山	―	2～3 時間 (由宇駅-自然の家)	無料	自然の家を目的地に、ふもとから銭壺山を歩いて登ります。	要相談	×
テント泊	テント サイト	200 人	設営２時間 撤収１時間半	要確認 （P10 参照）	テントサイトにテントを張り宿泊します。	要相談 （別途部屋代）	○
ウォークラリー	銭壺山 大将軍山	約 120 人	２時間以上	無料	班で自然の中を歩きながら問題を解き、得点を競います。	①ロープワーク ②創作活動 ③ドミノ体験	○
集団行動	多目的広場	約 100 人	1～2 時間	無料	姿勢や方向転換など集団行動の基礎を通して、規律や一体感を学びます。	室内での実施 （別途部屋代）	○
AFPY	多目的広場	約 120 人	1～3時間	無料	様々な活動を通して人間関係作りを行います。	室内での実施 （別途部屋代）	○
ネイチャーゲーム	中庭 親水広場	約５０人	１～２時間	無料	自然と触れ合う体験を通して、その大切さを学びます。	室内での実施 （別途部屋代）	○
天体観測	玄関前 大駐車場	要相談	１時間 夏 20 時～ 秋・冬 19 時～	無料	天体望遠鏡を用いて夜空を眺め、星についての理解を深めます。	①天体の話 ②ドミノ体験 （別途部屋代）	○
軽スポーツ	多目的広場	―	―	無料	サッカーやテニス、野球、バドミントン、長縄跳びなど様々なスポーツが楽しめます。	①卓球 ②創作活動	×

～室内研修～

活動プログラム	活動場所	最大人数 ※目安です	所要時間 ※目安です	料金	概要	指導
陶芸 （作成コース）	創作室	60 人	2～3 時間	４００円～ (500ｇ～/１人) ※焼成代・色付け込み	粘土を使ってお茶碗などを作ります。 茶碗3時間 湯呑み3時間 お皿1時間半 ※完成作品郵送の場合、郵送料金・箱代が必要となります。	○
陶芸 （絵付けコース）	創作室	60 人	1 時間	600～650 円 ※焼成代・色付け込み	素焼きのお皿や湯呑みに色付けします。 ※完成作品郵送の場合、郵送料金・箱代が必要となります。	○
ガラス工芸	創作室	30 人	2～3 時間	470～800 円	ガラスのコップやお皿に機械を用いて砂を吹き付け、模様付けをします。	○
勾玉	創作室	60 人	2 時間	220～350 円	滑石(柔らかい石)を削って、アクセサリーやキーホルダーを作ります。	○
焼き杉	創作室	60 人	1～2 時間	650 円	バーナーを用いて杉の表面を炭化させ、木目の美しい飾りを作ります。	○
ﾈｲﾁｬｰｸﾗﾌﾄ	創作室	60 人	1～2 時間	100 円	様々な形の木材を接着し、置物など作品を作ります。※一人一枚かまぼこ板持参	○
七宝焼き	創作室	30 人	1～2時間	580 円 ＋電気炉代 90 円	銅版にガラスの釉薬やビーズを乗せ、焼成することで美しい彩色のキーホルダーを作ります。 ※電気炉代が 1 台 90 円必要です。	○
竹とんぼ	創作室	60 人	1 時間	150 円	専用のキットを用いて竹とんぼを作ります。	○
ﾊﾞｰﾄﾞｺｰﾙ	創作室	60 人	1 時間	200 円	木片と金属を組み合わせて鳥の鳴き声のするアウトドアグッズをつくります。	○
せっけんねんど	創作室	60 人	1～2時間	400 円	固まるとせっけんとして使用できる粘土を使って、置物などを作ります。	○
アートガラス キーホルダー	創作室	30 人	1～2時間	620 円	針と絵具でガラスを彩色し、ステンドグラス風のキーホルダーを作ります。	○
レザークラフト	創作室	20 人	1 時間	200～600 円	レザーに文字や模様を刻印し、オリジナルのストラップやキーホルダーを作ります。	○
UV レジン	創作室	20人	30 分程度	120～300円	素焼きの陶器にレジンをのせ、オリジナルマグネットを作ったり、貝殻をレジンで固めたキーホルダーを作ります。	○
ストラップ	創作室	20 人	1～1.5 時間	１００円	叶結びという編み込み方法で紐を結びストラップを作ります。	○

活動プログラム	活動場所	最大人数 ※目安です	所要時間 ※目安です	料金	概要	指導
ｷｬﾝﾄﾞﾙｻｰﾋﾞｽ	研修室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	要相談	1～2 時間	部屋代（P9 参照） ろうそく代	キャンドルの火を囲み、集いやレクリエーションを行います。	×
ロープワーク	研修室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	120 人	1～2 時間	部屋代（P9 参照）	ロープの様々な結び方について学びます。	○
AFPY	研修室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	120 人	1～3 時間	部屋代 （P13参照）	様々な活動を通して人間関係作りを行います。	○
集団行動	研修室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	100 人	1～2 時間	部屋代 （P13参照）	姿勢や方向転換など集団行動の基礎を通して、規律や一体感を学びます。	○
卓球	研修室 交歓室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	―	―	1 台 140 円 ＋部屋代（P13参照）	研修室に４台、交歓室に３台、 イベントホールには 6 台準備することが可能です。 ※交歓室とｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙは併用できません	×
ドミノ体験	研修室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	80 人	1～2時間	部屋代 （P13参照）	ドミノ倒しを通して、班での協調性を養います。	×
ミクロ生物 観察会	研修室 創作室 ｲﾍﾞﾝﾄﾎｰﾙ	40 人	1～3時間	部屋代 資料代など （詳細は職員まで）	ミクロ生物館の職員による講座です。	×

Ⅳ　その他

～提出書類のチェック～

提出書類	チェック
仮予約後に提出（１週間以内）	
○施設予約申請書	□
必ず提出するもの	
○山口県青少年自然の家使用許可申請書	□
○施設使用計画書	□
○日程表	□
○利用者名簿	□
食事を申し込む場合に提出するもの	
○食堂利用申込書	□
○野外炊事利用申込書	□
○アレルギー調査票	□
研修室・創作室・交換室・音楽室の備品使用の場合に提出するもの	
○備品使用申込書№1	□
イベントホール・集団宿泊室・屋外の備品使用の場合に提出するもの	
○備品使用申込書№2	□
研修活動の教材使用の場合に提出するもの	
○研修活動教材申込書	□
野外炊事用具使用の場合に提出するもの	
○野外炊事用具申込書	□
軽スポーツ用具使用の場合に提出するもの	
○用具使用申込書	□
マイクロバス利用の場合に提出するもの	
○マイクロバス利用承諾書	□
施設利用をキャンセルする場合に提出するもの（ご利用日の５日前まで）	
○施設予約取消申請書	□
○レストラン食事利用予約取消申請書	□

由宇青少年自然の家「施設予約申請書」

申請日　令和　8　年　8　月　3　日

山口県由宇青少年自然の家　所長様

連絡をさせていただく方の名前と電話番号を記入。

ふりがな　ふれあいこどもかい
団体名　ふれあい子ども会

請者の住所　山口　県

ふりがな　やまぐちゆうこ
氏　名　山口　由宇子　（TEL0827－　63　－1513　　）

下記のとおり由宇青少年自然の家の施設利用の予約をしたいので、申請書を提出いたします。

宿泊の「ある」「なし」のどちらかに〇を記入。

1　利用日　※必須です。

期日	令和　8 年 12 月	5 日（土）から	
	令和　8 年 12 月	6 日（日）まで	
宿泊	あり	〇	1　泊　2　日
	なし		

2　利用者人数　※必須です。想定される最大人数を記入してください。

大人				中学生		小学生		未就学児		合計	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
3	4					10	8			13	12

3 宿泊施設　※使用日と使用数を記入してください。

名称	使　用　日	使用数	備考
集団宿泊室	12　月　5　日	2	
	月　日		
	月　日		
和室	12　月　5　日	1	
	月　日		
	月　日		
洋室	12　月　5　日	1	
	月　日		
	月　日		
身障者室	月　日		
	月　日		
	月　日		
キャンプ場（野外炊事場）	月　日		ＢＢＱ 野外炊事 テント泊
	月　日		
	月　日		

ＢＢＱ、野外炊事の場合は、備考欄に記入。
テント泊希望の場合も備考欄に記入。

4 活動施設　※使用日を記入し、時間帯に〇を記入して下さい。

名称	使　用　日	時間帯 午前	午後	夜間	主な活動内容
研修室	12　月　5　日		〇		AFPY ミーティング
	月　日				
	月　日				
創作室	12　月　6　日	〇			陶芸 創作活動
	月　日				
	月　日				
イベントホール	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				
音楽室	月　日				
	月　日				
	月　日				
控室	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				
	月　日				

AFPY、スタンツの練習
陶芸等研修内容を記入。

必要に応じて利用施設名を記入。

5 その他　※いずれかに〇を記入してください。

利用申し込み	要	不要	検討中	備考
野外炊事用具		〇		
レストランの食事利用	〇			
マイクロバス		〇		

ＢＢＱ、野外炊事希望で用具の貸し出しが必要か否かを〇で記入。

【注意事項】

① 電話での仮予約（施設の空き状況・[illegible]週間以内に「施設予約申請書」を提出してください。
　１週間過ぎた場合は、電話による仮予約は無効となります。

② 施設予約申請書提出後、施設から確認の電話をさせて頂きます。

③ 予約内容に変更がある場合は、電話でご連絡ください。

④ **利用日の１カ月前までに、使用許可申請書・日程表・利用者名簿等必要書類（「研修・施設利用申し込み手順」４必要書類の提出）を提出してください。**

⑤ 施設予約申請書提出後、全ての予約をキャンセルされる場合は、利用日の５日前までに施設予約取消申請書を提出してください。期限を過ぎると利用されなくても全額料金ををお支払いいただきます。

⑥ 申請書に記載の個人情報については、施設利用に関する事務の目的以外には使用しません。

由宇青少年自然の家(ふれあいパーク)　TEL:0827-63-1513　FAX:0827-63-1558　e-mai:info@furepaku.com

○提出書類記入例

別記第２号様式

山口県青少年自然の家使用許可申請書

団体で所在地がはっきりしない場合は、代表者の住所を記入

○年　４月　１日

公益財団法人　山口県ひとづくり財団理事長　様

郵便番号　740−1432

申請者　住　　所　岩国市由宇町字深山 2273-2

団体（学校含）の場合、団体名と団体の代表者名（校長・会長など）を記入。不備の場合は免除等が受けられません

団体名　ふれあい子ども会

役職名　会長

代表者名　山口　由宇子

（電話　0827 局　63-1513 番）

下記のとおり由宇青少年自然の家の使用許可を受けたいので、山口県青少年自然の家条例第５条の規程により申請します。

宿泊室としての使用時間は 15 時から翌日 10 時までです

＊使用料や材料費等は別ページをご参照ください

記

使用しようとする施設又は器具	名　称	使　用　期　間	使用数量
創作室の場合、専有使用を希望する場合は「専有希望」と記入	集団宿泊室	○年　５月　１日　15 時　00 分から 年　月　２日　10 時　00 分まで	２
	和室	○年　５月　１日　15 時　00 分から 年　月　２日　10 時　00 分まで	３
	創作室（専有）	○年　５月　１日　13 時　00 分から 年　月　日　16 時　00 分まで	１
ＢＢＱ、野外炊事の場合「テントサイト(日中)」と記入	多目的広場（１）	○年　５月　１日　16 時　00 分から 年　月　日　17 時　00 分まで	１
	テントサイト(日中)	○年　５月　２日　９ 時　00 分から 年　月　日　13 時　00 分まで	
	テントサイト	○年　５月　１日　14 時　00 分から 年　月　２日　13 時　00 分まで	
テント泊の場合「テントサイト」と記入	テント	○年　５月　１日　14 時　00 分から 年　月　２日　13 時　00 分まで	
	研修室(雨天時)	○年　５月　１日　16 時　00 分から 年　月　日　17 時　00 分まで	
		月　日　時　分から 月　日　時　分まで	
		年　月　日　時　分から 年　月　日　時　分まで	

テントサイトの宿泊利用は 14 時から翌日 13 時までです

使用の目的	子ども会での体験活動		
使用人員	男　23　人	女　27　人	計　50　人
その他参考となるべき事項			

注　　申請者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名をご記入ください。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４とする。

施　設　使　用　計　画　書

団体名	ふれあい子ども会						
連絡担当者	ふりがな　ぜにつぼ　やまお 銭壺　山男　　連絡先：℡　0827-63-1513						
期　間	○年　5月　1日（○曜）から　○年　5月　2日（○曜）まで （　1泊　2日）						
入退所	入所予定時刻：11時00分（入所方法 自然の家マイクロバス ・ その他） ＊マイクロバス利用の場合（10）時（30）分 ※マイクロバスは事前に予約された団体のみ記入　場所（由宇駅）発 退所予定時刻：14時00分（退所方法 自然の家マイクロバス ・ その他）						
期　日	月／日		5／1	5／2	／	／	／
利用者数	児童・生徒 青少年団体等	男	18人	18人	人	人	人
		女	22人	22人	人	人	人
	一般 (大学生・引率者を含む)	男	5人	5人	人	人	人
		女	5人	5人	人	人	人
	合計	男	23人	23人	人	人	人
		女	27人	27人	人	人	人
		合計	50人	50人	人	人	人
使用料	1　当日支払い（○）　　2　後日口座振り込み（　）						

日　程　表

月日 時間	5月　1日（　○　） （晴　　天）　（雨天）		5月　2日（　○　） （晴　　天）　（雨天）		月　　日（　　） （晴　　天）　（雨天）	
5：00	活動例					
6：00						
7：00			起床・洗面 朝食（ﾚｽﾄﾗﾝ）			
8：00			整理・片付け ～9時まで			
9：00			野外炊事 カレー作り			
10：00	入所		（野外炊事場）			
11：00	入所式（玄関前） 自然散策		～13時まで			
12：00	昼食 ～13時まで					
13：00	陶芸（創作室）		ボランティア活動			
14：00	～16時まで		退所式（玄関前） 退所			
15：00						
16：00						
17：00	軽スポーツ （多目的広場1）	研修室 （卓球）				
18：00	夕食（レストラン）					
19：00						
20：00	天体観測 ～20時まで	集団宿泊 室（ゲーム）				
21：00	入浴 ～21時まで					
22：00	就寝準備					
23：00	就寝（22時）					

使用を希望される場合は、予約が必要となります。その際は、天候による利用の有無に関わらず、料金がかかります。

備考

研修団体名	ふれあい子ども会

入所日：　　〇 年　５ 月　１ 日

利　用　者　名　簿　　（Ｎｏ．１）

＊年齢区分（Ａ：成人、青年、学生　Ｂ：高校生及び同じ年齢のもの　Ｃ：中学生　Ｄ：小学生　Ｅ：小学生未満）

番号	氏　　名	年齢区分	性別	泊数	備　考
１	山口　由宇子	Ａ	女	日帰り	
２	玖珂　桜	Ａ	女	１	洋室
３	柳井　梅蔵	Ａ	男	１	和室
４	大島　由宇太	Ｂ	男	１	集団宿泊室
５	山口　一	Ｃ	男	１	集団宿泊室
６	玖珂　始	Ｄ	男	１	集団宿泊室
７	玖珂　ひばり	Ｅ	女	１	洋室
８					
９					
10					

以下同様にご記入ください。
できるだけA→B→C→Dの順に
日帰り利用の場合は【日帰り】と記入してください。

備考欄に宿泊部屋を記入してください。

＊　この内容を満たすものであれば、団体所定の名簿でも結構です

備品使用申込書（No.1）

研修団体名	由宇ふれあい株式会社	活動日	○ 年　5 月　1 日（○）

＊ご利用になる時間帯に○をつけ、使用数をご記入ください。
＊活動日が 2 日以上になる場合、複写してご記入ください。

所	品　　名	保有数	使用料(円)	午前	数	午後	数	夜間	数
研修室	ﾋﾞﾃﾞｵﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾀｰ(ｽｸﾘｰﾝを含む) ・音響機器に接続の場合＊1 が必要	1	1,020						
	テレビ・ビデオ(DVD)デッキ	1	1,020						
	ワイヤレス設備　＊1	1	510			○	1	○	1
	ﾜｲﾔﾚｽﾏｲｸ（ﾊﾝﾄﾞ型）＊1 が	1	830			○	1	○	1
	マ　イ　ク　必　要	1	830						
	演　　台	1	520						
	花　　台	1	220						
	長　　机	31	70			○	15	○	15
	スタッキング椅子	81	40			○	30	○	30
創作室	電動ろくろ	1	60						
	七宝焼電気炉	2	90						
交歓室	テレビ・ビデオデッキ	1	1,020						
	長　　机	14	70						
	スタッキング椅子	70	40						
音楽室	スタッキング椅子	10	40					○	10
	マイク（ダイナミック型）	12	830					○	1
	マイクスタンド（床上型）	9	100					○	1
	ブームスタンド	4	100						
	ギターアンプ（ﾔﾏﾊ RS-50-112）	1	100					○	1
	ベースアンプ（ﾔﾏﾊ SR-80B-115）	1	100					○	1
	ｱｯﾌﾟﾗｲﾄﾋﾟｱﾉ（ﾔﾏﾊ　UX-300）	1	520						
	エレクトーン（ﾔﾏﾊ　EL-90）	1	780						
	ﾄﾞﾗﾑｾｯﾄ（ﾊﾟｰﾙ mx22D60C）	1	510					○	1
	クラシックギター(ﾔﾏﾊ CG130A)	2	100						
	フォークギター（ﾔﾏﾊ FC431）	3	100						
	電子ピアノ（ﾔﾏﾊ P-308）	1	230						
	シンセサイザー（ﾔﾏﾊ SY-99）	1	230						
	楽譜譜面台	10	80						
	指揮者用譜面台	1	100						
	指揮者台	1	300						

備品使用申込書（No.2）

研修団体名	ふれあい子ども会	活動日	○ 年　5月　1日（○）

＊ご利用になる時間帯に○をつけ、使用数をご記入ください。
＊活動日が２日以上になる場合、複写してご記入ください。

所	品　　名	保有数	使用料(円)	午前	数	午後	数	夜間	数
イベントホール	演　　台	1	520						
	花　　台	1	220						
	司　会　台	1	520						
	長　　机	20	70						
	スタッキング椅子	200	40						
	はね返りスピーカー	1	930						
	ステージスピーカー	1	1,250						
	サブスピーカー	1	200						
	マイク（ダイナミック型）	12	830						
	ワイヤレスマイク（ハンド型）	2	830						
	マイクスタンド（床上型）	5	100						
	マイクスタンド（卓上型）	1	100						
	ブームスタンド	5	100						
	グランドピアノ（ヤマハ　C6）	1	1,300						
	ｺｰﾗﾙﾗｲｻﾞｰ（合唱用ひな壇）	5	920						
	卓　球　台	6	140						
集団宿泊室	和　　机	40	70						
屋外	テ　ン　ト	50	960	日帰り or (宿泊利用) 使用数（１３）					
	寝　袋（シュラフ）	200	無料	(宿泊利用) 使用数（５０）					
	エンソライトマット（銀マット）	200	無料	(宿泊利用) 使用数（５０）					

＊・使用料は、午前、午後、夜間の各時間帯における使用をそれぞれ１回として徴収します。
・音楽室の使用に併せて使用する場合は、**4時間を１回として徴収します**。
・キャンプ場の使用に併せて使用する場合は、１日を１回として徴収します。

研修活動教材申込書

研修団体名	ふれあい子ども会	活動日	○ 年 5月 1日

活動	教材名（品名）		単価(円)	使用数量	合計（円）	備考
竹細工	竹とんぼ		150			在庫限り
大理石クラフト	ペーパーウェイト（四角）		320			在庫限り
	ペーパーウェイト（長）		320			在庫限り
ガラス工芸	コップ		800			
	中皿		800			
	スター小皿		580			
	丸小物		470			
焼き杉工作	壁飾り	イルカ	650			
		うさぎ	650			
		り　す	650			
陶芸	陶土（500ｇ）　＜白　水＞		400			
	＜信　楽＞		400			
	＜古信楽＞		420			
	＜赤　土＞		400			
	＜黒　土＞		420			
	＜備　前＞		450			
絵付け	皿		600			
	湯飲み		650			
七宝	キーホルダー		580			
バードコール	ボルト・木材・ひも		200			
ネイチャークラフト	枝・目玉・ホットボンド		100			
勾玉	滑石・ひも　〈白〉		220	１０	２、２００	
	〈ピンク〉		290			
	〈黒モザイク〉		350			
せっけんねんど	ねんど		400			
アートガラス	長方形		620			
レザークラフト	四角		300			
	丸		300			
	長角		240			
	ネームタグ		200			
	ストラップキット		600			
	アジャスターブレス		470			在庫限り
ＵＶレジン	マグネット		120			
	貝がらキーホルダー		300			
ストラップ	願いを叶えるストラップ		100			
キャンドルサービス	団体用ろうそくセット		1,000			
	個人用ろうそく（1本）		5			
総　合　計					２、２００	

※陶芸の土の量の標準（コップ一つ分）は1人あたり500ｇです。

※七宝焼きをされる際は、七宝焼電気炉代（1台90円）が別途発生します。備品使用申込書（Ｎｏ.1）をご覧ください。

野 外 炊 事 用 具 申 込 書

団　体　名	ふれあい子ども会			
月・日・曜	○ 年　5月　2日（　○　曜日）			
希 望 食 事	朝食（　　）　昼食（ ◯ ）　夕食（　　）			
班　編　制	（　7　人班）×（　6　班） （　8　人班）×（　1　班） （　　人班）×（　　班） （　　人班）×（　　班） （　　人班）×（　　班）			
使 用 希 望 野外炊事用具等	・かまど　（　7 箇所）　・カレー用セット★　利　用 ・バーベキューコンロ　（　　台）			
	・寸胴鍋（大）★	（　　個）	・寸胴鍋（小）★	（　　個）
	・や　か　ん　★	（　　個）	・まな板(23×40cm)★	（　　枚）
	・包　丁（大）★	（　　本）	・包　丁（小）	（　　本）
	・ざ　　る　★	（　　個）	・マ ッ チ　★	（　　箱）
	・しゃもじ　★	（　　本）	・ボ ウ ル　★	（　　個）
	・お　　箸	（　　膳）	・レードル(お玉)　★	（　　本）
	・スプーン　★	（　　本）	・カレー皿（19cm）★	（　　枚）
	・深　皿（15cm）	（　　枚）	・菜　皿（14.5cm）	（　　枚）
	・ミルクカップ★	（　　個）	・計量カップ(500ml)	（　　個）
	・トレイ（お盆）	（　7　枚）	・ピーラー　★	（　　個）

・食事ごとに記入し、提出してください。
・班編成は、**1 班 6 人～10 人**でお願いします。
・班編成欄を記入した上で、カレー用セットの「利用」欄を○で囲めば、必要な用具等をセットしてお渡しします。★がついている用具がカレー用セットです。
・セットの内容は寸胴鍋（大小)、やかん、ざる、しゃもじ、マッチ、ボール、レードルが各班に 1 つ。包丁、まな板、ピーラーが各班に 2 つ。その他が人数分の貸出となっています。セットを利用する場合でも他に必要な用具等があれば上の表に記入して下さい。
・鍋等を洗う「金だわし」「たわし」は 1 班につき、2 つずつ貸し出します。
・**借りた道具は 21 時までに職員の点検を受けて返却してください。**

☆ご用意して頂くもの

・スポンジ
・洗剤
・ふき取り用タオル（1 人 2 枚）
・うちわ
・軍手（綿製が好ましい）
・新聞紙（各班 1 日分）

用　具　使　用　申　込　書

（無料で使用できます）

使用者名・使用団体名	ふれあい子ども会
使　用　年　月　日	○ 年　　５ 月　　１ 日　（　　○ 曜日）

用　　具　　名（現有数など）	使用希望時間	希望数量	備考（確認）
バスケットボール（10 個）	11～12	３	
硬式テニス用ラケット（11 本）	～		
〃　　ボール（23 個）	～		
ソフトテニス用ラケット（15 本）	～		
〃　　ボール（6 個）	～		
バドミントン用ラケット（20 本）	11～12	４	
〃　　シャトル（20 個）	11～12	２	
バレーボール（4 個）	～		
ソフトバレーボール（8 個）	～		
サッカーボール（14 個）	11～12	４	
ドッジボール（5 個）	～		
ソフトボール用ベースセット（2 ｾｯﾄ）	～		
〃　　グローブ（右 10 個）	～		
〃　　グローブ（左 2 個）	～		
〃　　バット（2 本）	～		
〃　　マスク（3 個）	～		
〃　　ボール（8 個）	～		
グランドゴルフ用ポスト（8 個　1 ｾｯﾄ）	～		
〃　　クラブ・ボール（12 組）	～		
モルック（１セット）	～		
ライン引き（2 台）	～		
双眼鏡（7 倍：20 台　6 倍：6 台）	～		
フィールドスコープ（20 倍 20 台）	～		

☆　場合によっては、使用時間や数量を調整させていただくことがあります。

☆　１日ごとにご記入ください。

食事利用申込書（２０２５年１０月１日～）

申請書と同じ正式名称で記入してください

個人名 団体名 ：	ふれあいパークスポーツ少年団		
担当者(フリガナ) ：	ふれあい　太郎	連絡先 ：	0827-63-1513

変更を提出する場合は変更欄にチェックを入れてください

☑ 新規申込　☐ 変更

食事の有無の確認のため入所日から記入してください

曜日を必ず記入してください

				4/2（水）曜日	4/3（木）曜日	/（　）曜日	/（　）曜日
朝食	7：00～8：00		月:さばの塩焼き 火:オムレツ 水:厚焼き玉子 木:さわらの塩焼き 金:オムレツ 土:サケの塩焼き 日:ミックスモーニング	食事時間　7:00～8:00			
				:	7:00		
	青少年以上（小学生以上）	540円		名	30 名		
	未就学児（小学生未満）	400円		名	5 名	名	名
	ごはん増量（1合）	150円		合	0 合	合	合
昼食	12：00～13：00		月:牛丼 火:カレーうどん 水:豚丼 木:かきあげうどん 金:牛丼 土:野菜カレー 日:ハンバーグ	食事時間　12:00～13:00			
				12:00	12:30	:	:
	青少年以上（小学生以上）	700円		30 名	30 名	名	名
	未就学児（小学生未満）	600円		5 名	5 名		
	ごはん増量（1合）	150円		15 合	15 合		
夕食	18：00～19：30		月:生姜焼き 火:チキン南蛮 水:ハンバーグ 木:トンカツ 金:生姜焼き 土:焼肉炒め 日:トンカツ	食事時間　18:00～19:30			
				18:30	:	:	:
	青少年以上（小学生以上）	950円		30 名	名	名	名
	未就学児（小学生未満）	800円		5 名	名	名	名
	ごはん増量（1合）	150円		15 合	合	合	合

※ごはん量の目安　小学生以下＝約0.6合　青少年以上＝約0.8合（あくまで目安です）

営業時間内で希望の時間を記入してください

人数は未就学児と青少年以上に分けて記入してください

ごはんの増量は１合が150ｇ炊き上げると約300ｇ程度になります

メニューは週間メニュー表にてご確認ください

アレルギーの該当者がいるかどうか責任者の方はご確認ください

【回答必須】食物アレルギーについて	Q:食事をとる方の中に食物アレルギーをお持ちの方はいらっしゃいますか？ ☑いいえ　/　☐はい →『食物アレルギー調査票』をご利用日の10日前までにご提出ください （※団体利用の場合は原則1ヶ月前までにご提出ください）

お問い合わせ ： 山口県由宇青少年自然の家(ふれあいパーク)
TEL:0827-63-1513　FAX:0827-63-1558　mail:info@furepaku.com

施設使用欄

受付	食堂	一覧	変更1	食堂	一覧	変更2	食堂	一覧	変更3	食堂	一覧
/			/			/			/		

①アレルギー対応 ☐有　☐無　→　②調査票 ☐　→　③対応依頼 ☐　→　④対応確認 ☐　→　⑤対応指示 ☐　　食数確定　☐　（　/　）

食物アレルギー調査票

山口県由宇青少年自然の家レストラン

入所日　令和　　8 年　　●月　　△日

団体名　**ふれあい中学校**

利用者名　　**山口　太郎**

食物アレルギーをお持ちの方のお名前を記入してください

食物アレルギーの重度がわかるように記入してください。
例:エピペンを使用する
例:のどのかゆみが出るがカレールーのリンゴは可

由宇青少年自然の家レストランでの食事について、食物アレルギーの対応が必要な方はご記入ください。

※食物アレルギー以外の食事対応については各団体にて対応してください

1　食物アレルギーの原因となる食物と摂取後に起こる症状の程度等についてご記入ください

食物名	量	食した時の症状	家庭での対応
りんご	□微量の混入も不可 ■微量の混入は可 □少量・ある程度の量 （具体的な量　　）	**のどのかゆみ** **※カレールーは可**	□完全除去 ■本人除去 □特に配慮をしていない □その他 （　　）
卵・乳成分	■微量の混入も不可 □微量の混入は可 □少量・ある程度の量 （具体的な量　　）	**アナフィラキシー** **※エピペン使用、持参**	■完全除去 □本人除去 □特に配慮をしていない □その他 （　　）
小麦	□微量の混入も不可 □微量の混入は可 ■少量・ある程度の量 （具体的な量　**うどん 100g**）	**じんましん** **息苦しさ**	□完全除去 □本人除去 □特に配慮をしていない ■その他 （　**計量して提供**　）

2　現在除去中の食物はありますか

□いいえ　　■はい（食物名　**卵、乳、小麦、リンゴ(カレールーは可)**

学校団体は養護の先生もしくは担当の先生を連絡先としてご記入ください。その他の団体は該当者のアレルギーについてわかる方を記入してください(保護者など)。

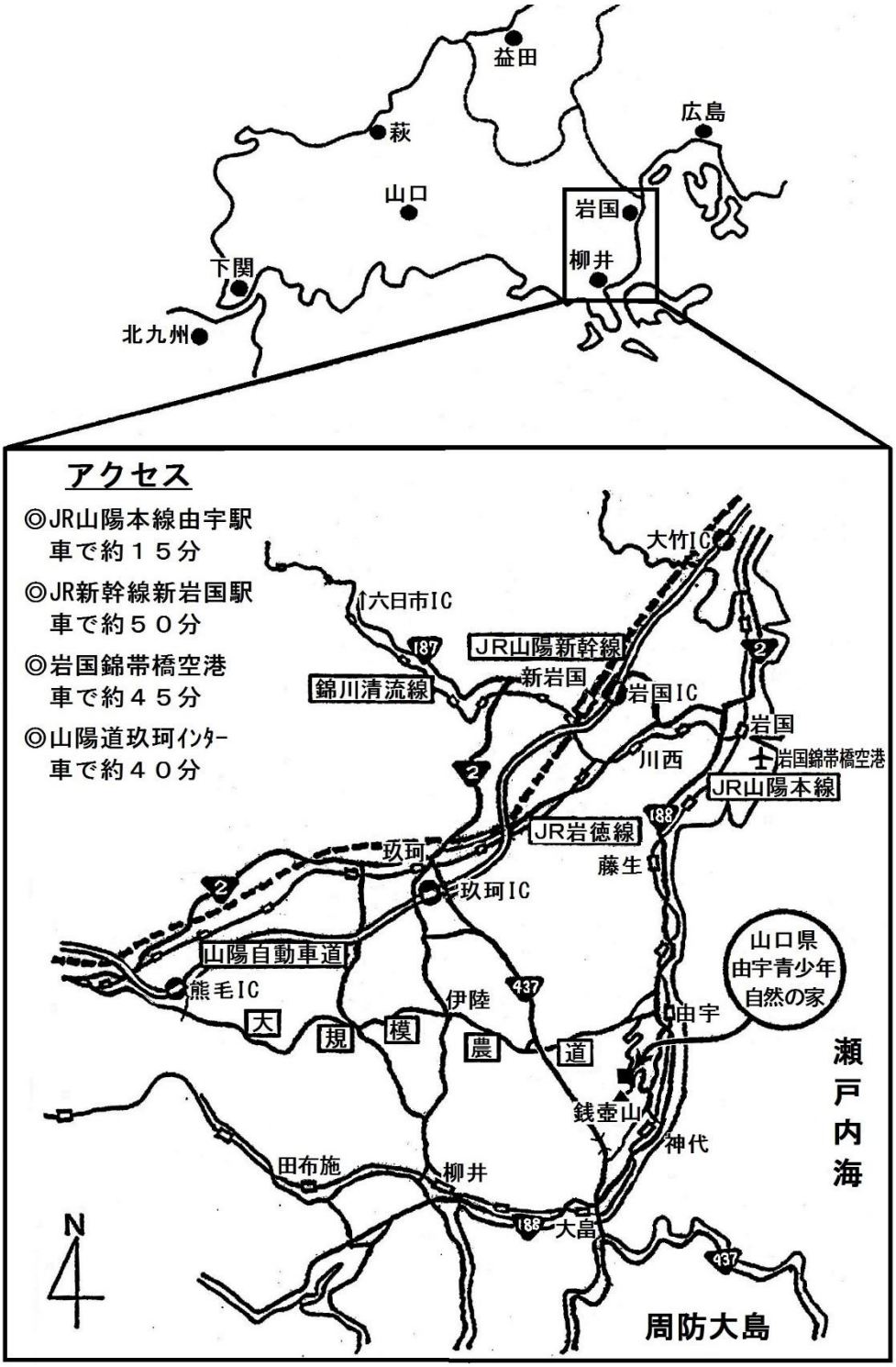
※利用の１０日前までにご提出ください。※団体利用は原則利用の１ヶ月前まで。

担当の管理栄養士より連絡しますので、***連絡担当者***の連絡先をご記入ください。

名前（連絡担当者）	**山口　由宇子** **（担当教員）**	電話番号	**0827-63-1513(学校)**

連絡可能日時、時間帯等ご記入ください

平日午前なら可能　ショートメール・メール連絡可（----------@----------.com）



山口県由宇青少年自然の家
（山口県ふれあいパーク）

〒740-1432　山口県岩国市由宇町字深山2273-2

TEL　0827-63-1513(代表)　FAX　0827-63-1558

e-mail　info@furepaku.com

URL　http://www.furepaku.com

Facebook　https://www.facebook.com/furepaku

提出書類の様式はﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからダウンロードできます